通」首相代理問

首相代理問題に關

においてその と二時能構能 を一時能構能

**| 製造の成力を發揮し** 

田、山道

## | 黨や理解 幣原首相代理の

貴院野黨系

# 自相代理問題には深入りせず

題で肉葉

れませんさご

反つて静かで

施石新世界の出身なりご思さし 人が部下さし、交殊部の事業に 一新生館を開かんさするこさは

簡與黨幹部懸誡會に臨むに先だ。『東京十八日發電通』十八日の

政府側打合せ

、時に高級では今度定員制が ちや一寸一服さいふ形です ちの間に かさ研究をして潰るんだね、何さい のでも冬分は休みだこの間に かさ研究をして潰るんだね

返事だけで何さも外に話を纏かないので選載の真意は果してさないので選載の真意は果してきるしく思はれるので喜こんであらしく思はれるので喜こんであるな工令になってゐるか早く知りたいからすぐ奉天に飾らうさ

して滿家級

機数 築港は作るさたゞ位

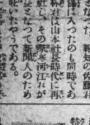
有 多阿島の築港の方はやられ 調査中ちやよ

に機鋼所の方はごうなつ

われらの眞心は

漸く諒解を得た

同船した教尊陳情委員語る



特派員さして、

何れもなしく

悪真さして、高見君の時事新報ける新聞人が、村井君の東朝特ける新聞人が、村井君の東朝特

父兄會の 歎願書

機裁元を が数れた単生文化音線代田中多助入 が数な神氏の名を以て十八日仙石 が数な神氏の名を以て十八日仙石

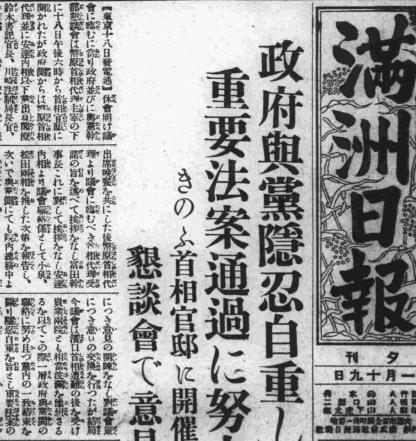
教専存續に關して

在上魔羅氏六經堪珍藏









題は語會紫癜の重大問題化せんさ 僚並に機能

こての打合せをな につきから合せをならた につきから合せをならた につきから合せをならた につきがら合せをならた

専、必要なら存績

夕獅島築港はやる

**社員の整理も必要ならやるよ** 

委員決定

方面委員常務

て懸摘ひ、共に氣勢、大に揚る。 東薫、野薫、議會共開な前にも

仙石満鐵總裁語る

海院整置された大連方面委員の歌 参奏は七十九日附字島大連民政聖 ・ 長から左の通り決定指線とた 本第一方面脇屋次郎▲第二方面 第四方面千葉豐治▲第五方面曲 子源

北寧線收入

張學良氏、飛行機で除零す。若の

漢 碑 斷 拓

昨年は四千萬元

他政演説前の

軍縮問題答辯

莫全權

打ち合せ

湯崗子で静養

理か乗ってゐる

ある。 滿城地が部の人々さても

義あらしむることになられてあ

な時代に一ケ

でうな修復事 にいへる。農

質問許以

政府側强硬の

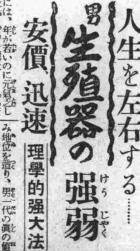
には近頃面白 を からのぐ元 帰の休まる て河宜になさるやうになって河宜になさるやうになった。 てるる 

らす先生ぢやつたら 教授邊りが簡分いきまいて 

に二人程理事の満期に ▲仙石賞氏(滿纖埋事) 同上んですか?時にこの四月さ七月 ※のうらる丸にて鰯連 ※のうらる丸にて鰯連

二十四五日頭東上の謙定であるさっ二浦内務局長は職會列艦及び編本 本 歌殿路局より東北交通委員會へ の報告によれば昨年度の同義道の 全敬人は現大洋三千九百萬元で同 金敬人は現大洋三千九百萬元で同 業道階通以來の最高記録であるさ 三浦內務局長上京 我罪伊何心之憂矣 後野不知寺殿日富 後野不知寺殿日富





早老する 勿れ SINOZO

明年四月に開校 本春解氷を待ち起工

は「大」」 ・ はいる。 ・ は、 効果は的職 オソンに優る泊皿
介別行品機出す「オソン」と関指定を乞ふ。 ◆類似品機出す「オソン」と開指定を乞ふ。 ◆類似品機出す「オソン」と開指定を乞ふ。 ● 社

## ではない。たく何さかも知れぬが、 東は感覚さも決定して居る課で ならぬさいふこさだけは能談してある。調査研究の結果 を観必要さ談めれば無識、伝統 するし、また吹草せればならぬ するし、また吹草せればならる するし、また吹草せればならる するし、また吹草せればならる するし、また吹草せればならる するし、また吹草せればならる するし、また吹草せればならる するし、また吹草せればならる にあらすさ歌であば、瞬りに撤 にあらすさ歌であば、瞬りに撤 にあらすさ歌であば、瞬りに撤

、一さして が配によっては ださいふ を記し を記し

充分の調査研究を塗げしむるもまた一葉ではあるまいか。教製また一葉ではあるまいか。教製ならず、協調して調査研究するならず、協調して調査研究するとなった。

一般の存服な決するのであるか ち決して無難性の態度には出で まいさ悪はれる。本年、新に生 徒な豪戦すれば、それだけ病束 を受け戦の感染も一年だけ悪れ るこさになるから歌て豪集な中

専の

この版に関して

霞小學校口

なる方が居られます 偶島 今日は馬鹿に暖いやうですれ

に成功

一俵を必

和主選手はコースを過れ、個大镰の 主選手は四周目に変 が、個大镰の が、個大镰の が、個大镰の が、個大镰の が、個大镰の が、個大镰の が、

代支拂說諭願

舵夫捕はる 生阿片を抱く

から漬物

世智辛い世の中

域、貴金鰥等あらゆる際、学服、洋服、洋品、小

市内保験第三番地料地応山遊松地

十八日午前九時過ぎ争戦西正門を 東歌す本署に連径収調べたさころ 上表のポケットに教育園程の生駒が 上表のポケットに教育園程の生駒が かな、「同人は旅廳器

工専が斷然優勢

第三回滿洲高專氷滑大會

国本 本級野郷の城と昨年末の不影線の 一大 でん底から新春に向ってだん/ でん底から新春に向ってだん/ でた物像・一大 でんにからからからからが出始り、底の底まで下 でなってある有様であるが、底の底まで下 でなってある有様であるが、この に一下に二十十十十十一流酸店 を表現したが、この を表現した。 をまれた。 をまれた。

ふつてある

自萬、世界かり るが、英國に三百萬、獨逸 が、英國に三百萬、獨逸 「一百萬、獨逸 「一百萬、獨逸 「一百萬、獨逸

台所引毛

けふ午前中の成績

人振はず

H

0

全滿洲高專氷滑大會

がエート軍で抗戦中、告訴人はセルカー がエート軍で抗戦中、告訴人はセルカー ではころ、職氏はこれを命貨に着いたころ、職氏はこれを命貨に着いた。 ちょう はん かい しょう はん しょう はん しょう はん はん しょう はん はん しょう はん しょん しょう はん しょう はん しょう はん しょ はん しょ しょん しょん しょ はん しょん しょん しょう はん しょん しょん しょん しょん しょん しょん しょん しょん しょ

日ハルビンに出張政調を開始する 祭官は長瀬書記を同俗、來る廿四日ルビンに出張政調を開始する

セミョ

へ送る

るので三人の死を秘してあり電天は真一の家出後非常に逝上して居

者が曾へば涙をポロボ

星ケ浦 {9124 出張所 { の29

刀劍同好會盛會

大連ル総同姓会は既報の近く十八 日、遼東ホテルにおいて既能され たが、式なる出版北鉱左の近く、 局が者参観鑑賞して非常な盛會で あった、なほ同官は今後飯川第三

軍資金橫領

の訴

問題の白川友一氏らを相手取り

ビンの露商人

**通づれになった** 

へのました、 無事でほんーッさなつてドウなるか

に喜ぶの

貞雄(左)と尚夫

あるらしく、 問題は 国際能な艇る 他に終まりは、昨天等が交書の遊行

生能を立ているたものい窓に膨戦しれであつた得られずプローカーからたりしてしま手を合は、

市内著名商店が

大タク

0

電話番號

聯合大賣出

日から廿六日迄

一物場別を贈ぶして感んに歌和をあっては常盤座、大日海共通の代紙では、なほ跡客吸引策さしてお

問題は国際的な顔

ッルのチューリッセ大學 にたのですが滿二ケ年間 郷里に**發**じて昭和三年の

機械は何でいってもス

は大連繋では市内磐城町五一番地秋 は打ち載く不慰頼のため經營不振 さなり原料品の仕入が思ふやうに さなり原料品の仕入が思ふやうに

警長標聯総之助傳士は職中にて諮 後低さらて挑戦され赴低の途にあ を新低警大教授兼同聯聯警院内科 を新低警大教授兼同聯聯警院内科 を新したのでその

新任の奉天醫大教授

能源数な言葉を、既中に加へるも に業で大衆の好奇心を唆る機能な 言葉で大衆の好奇心を唆る機能な で大衆の好奇心を唆る機能な を表するが如き艦能 が加き場所を が加きる。

常歴中だつた旅順工科大学教授大

事門學の勉強をしました

てたられるのでそれを目的ったのです、併し水の多いないです、併し水の多いないでは水力機械の登達はで、一で水車なご精力なものがますが同國で盛んに派力機械の登達はでいる。 というないのです、併し水の多いないでは水力機械の登達はでは、一で水車など精力なものがます。

どうぞ

變んな映畵解説

大連署保安係員が

臨檢し嚴重取締る

ら來るもので試験獣態の質施がい

洋服屋の詐欺

よろしく

谷、石原、河村の三選手で落合ひ 同列車にて一路ストツクホルムさ

出發を前に 岡部監督語る

界名譽の三選手

日本スケート史上に一新紀元を動いてあるが、不願、未欲、滝村三蔵毛の殿。 別選征は世界スポッ駅の最融を集 のであるが、不願、未欲の殿蔵手。

は遠くヘルシングホールストックホルムの空に馳せてトックホルムの空に馳せてます。たゞツンベルグ選手ます。たゞツンベルグ選手ます。たゞツンベルグ選手の位猛烈なスピードで選ばこさんの位猛烈なスピードで選ば、

だで大連た發し奉天に於て木一巻たら聞い平太氏は二十日朝九

はなった、旅装に窓がしい関那平 た氏は浦螺本社鑑育像室で踏る 出資をひかへて私の心……否恐 らく木谷、石原、河村三渓手の

水の都。瑞西で

水力機械を研究

大教授

大森德作氏歸る

けさ入港の「うらる丸」から

檜舞臺へ立つ人々

(寫真)上から岡部監督、石原、木谷、河村の三選手

借金拂つて

に對して誠意がないので告訴を提っては為問機を語って世種の一部層 等統一萬數千圓の時能をなし支機。 ではあるが診験器を構成するか否 ではあるが診験器を構成するか否 が高いではあるが診験器をあって世種の一部層 がは、一葉が表して、一般が全体であるが高いであるが ではあるが診験を語って世種の一部層

常日も小澤旭事は融祭に同家を訪

大連消防署 開應一周年祝宴

























## 信用回復に

鮮人主義者に

1. この際職等は何等か秘密を発き た終終するに至ったものらといれるさしたが終いるに至ったものらといれるこの情報に終し早朝よりの手配により十八十年であったが、抗橘同般により十八十年であったが、抗橘同般により野歌といい、大林同般に変速を発きます。

出漁船

時化を喰つた

大連激励器は来る廿三日が開闢一三十分から関係電民を探答し器内 原年に相當するので當日午後四時

刑事絞め殺さる

視察に宿所を訪れて

## 調配御旅行の途次フランス

の有様であった、前同郷人は同盤 にては養見するに致らず或ひは他 にては養見するに致らず或ひは他

の船で来るやも知れずさ

## 日北行列車職権事件のためボルー

愛見を道づれ

息子や孫

の居所が判つたこ喜ぶ

許判明

\$

時計を盗む 陳列窓を破り

寄附金受付は本月卅一日迄さも大連市役所總務課に於て取扱ふ寄附金額は一個以上さも十個以上の寄附者には記念品を贈呈す寄附兼の芳名は寺院に於て永久に保存す。寺院建設費は金四十萬國さも廣く大方篤志者の寄附に仰ぐ

伊藤博文公配念會大連方面教起人 高 時中 手

彥吉己貢

三人組の子供

老世

の姿に涙を誘ふ

三東明にて感動さ名乗つて経業中 出来すが角蓋つたがその始末に強すが常島において同地の料理店等を認成したが、子供のため入覧も行流影論観があつた、存は高極公

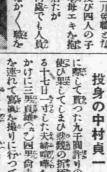
六番地阿部時計店の陳列窓を破つ一名は去る廿九日夜市内磐城町五

(1m)及び何立義(1m)丁小和(1万%)以東省住れ市内柴町一番地産學孔。

## す、ごうでよろしく (寫真は新 洋行中一緒だつたこさがありま 洋行中一緒だったこさがありま

## 捜査願の出てゐる聖儒領二丁機する男の身許は目下沙河口 甲村は十数年滿鑑機關手

## 供さ六十四歳になる老母エキを抱りその後実験代(三)及び四人の子 不景氣で呼吸でも人覚



## 光真雄へ"シ四野骨夫へ"シーでもた夫婦喧嘩をきつ

失業者

6十八日夜日新郎十六番地塚

出來で挑紅盛ったがその始起に因 と十八日夜日新館十六番地程にお と十八日夜日新館十六番地程にお と十八日夜日新館十六番地程にお

# 機はずそのまと前記山遊機に仏替の取ったがその後無三職将するも支取ったがその後無三職将するも支に

## へば整好験代さんは長期さ次戦を されなかったが撃艦隊の自宅を訪 を残して家出したもの

## 職域物の崇橋田愷三族に行って居連れて欒町の滿鑛社宅に居る大連 り老母のエキさんが一人

## してゐた、老母

## 世界の この救濟と對策は重大問題 ·千。萬。

## 原洲における労働者は英國を初 際の途についたが左の如く諮る 関の上非凝睡氏は十七日通過時

## 國際勞働局の上井義雄氏談

## 第 内王家店會遊巡沖住れ、準頭三十 を出いるでは、 を出いるでは、 を記している。 をこしている。 をこして、 をこして、 をこしている。 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、

## 有名葉店三有り 總按賣所

## 大連市监部通り三十三

## 田中天然堂

## 新陳代謝ヲ旺盛ナラシメ、生命ノ元素ラ 含ム故二如何かん病三を卓效アリ 肺病・ロクマク・肺尖三特効アリ

## **秘**清 法朝 長 元種

## 不走不衰補精強壯劑 女用 浪速デパー

## いなの特類 出進の一次

# 電話五四〇九番

## **浪速町** 今 金壹圓五十錢

## 活動の促進となる 健康者は如何なる寒さにも常に春い如し 患者は病苦を忘れ フラチナ懐爐

## 好評 好 評

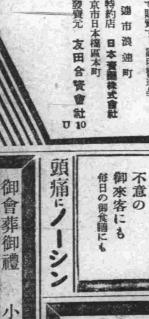


## 東京醫療器械製作所 滋養博富、ヴィタ

## 單に膿が止まった る、ウラルゴールはその奥の 部分までも殺菌作用を逞ふす 淋菌が奥に隠れてゐる爲であ すると又膿が出て來る、これ 酒でも飲むか、運動が過るか 店にて販賣す。説明書進呈。 贈所随時に付用が出來る簡單 るから、とれで沿つたのだと 化學的療法である。 再發はしない、最も新らしい、 な尿道挿入薬である。各地薬 特約店 日本養腦株式會社大 連 市 浪 速 町 全治とはいへない

に事務所を置き辞護士を開業したは今回職を辭し大連市務島町九十三番地職を辭し大連市務島町九十三番地

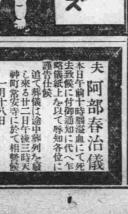
本社見學 大連双葉幼稚園

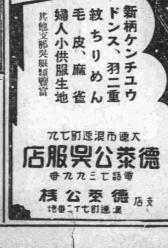


ーシン		6						
		de la	profit	9/37	450	4 4		
	f	City (Inc.)	友	代档	族親	女	女	妻
	瀬蕃	田	水肥	提出直	邊村 E正		心	
	Í	70.1	(A) 100		批グ		ರ	



















あまれて 一番の御の選手を元酒店 の御の選売を元酒店 一葉町四ノ四四 二葉町四ノ四四

生工工工工

がは無理でれる。他

お子質も、然みは深い。

おでんかん酒のかつき屋蓋、夜蘭

独独はしなか

坂等を計つて、お前を だ。そこを見扱いて、他

ふ悪い奴のカラク

の権ろしい

能の言ふ

だけに健康に信じるここが出来なかった。 「能ア何で虚言な言はう?お前が にいえも無理はれえが、総さま のなれえも無理はれるが、総さま

、また類元身間なご、云つ して、現を願の山口樓へ身 はなり

の日記を

一覧えながら凝視してゐ

9

故送

J Q A K

十分ながら保護規定が設けられる

日

お千賀が矢庭に、膝を起して逃あッ!お前は……?」

まア待つた。待ちれえと云ふににかいるな、ぐつと補を押へ

へつけたのは、火の玉小僧戦

著作權法の改正

愈よ議會に提出さる

かかっ

(166)

滿日

主古去

に安心な所なんだから這入つたらこさはれえんだ。 きア種え家だがこさはれえんだ。 きア種え家だが 3

類記りの若者が、無理からお千 よりはお子質さん。お前は加州震いたが、それは後に郷る事だ。それ 「櫻の馬場前で依田さ えかしな、何を仰しやります んが殺され

先や胸の粉雪

氣の精か、淋心く

秘を騙すのではござんせかえ?お 映畵を保護する

三絨管繁趣味の普及常館を目飾に、新しく生れた邦樂は館を養職をの普及常館を目飾にたが内容は情本佐太夫、多波響氏を対して、土屋放送局長、開勢を対した。 出立て没 愈「邦樂」發刊 欄十六頁が添へられて一定僧五十錢であると、特別附錄さして「ハ

ががない。慢もかも洗ひざらび打ったけに話し出した。

●一四一 A ○一四二 A ○一四三 A ○一四八 A 七 ○一四九 A ○一四八 A 七 ○一四九 A ○一四八 A 七 ○一四九 A 一 ○一四九 A 一 ○一四八 A 七 ○一四九 A 一 ○一四九 A 一 ○一四八 A 七 ○一四九 A 一 ○一四九 A ○一四八 A 七 ○一四九 A ○一四八 A ○一回八 A ○ ○回八 A ○回 A ○回回八 A ○回回口 A 活動線し、関する規定は左の好く (第二十二條の二)女藝學者は宿 例によって笑はの喜劇王バスター | 三監督で期近六人斬り哀話「悲吉 寒間論覚で夜間は協和倉館に一杯といれて物とい▲土曜日の如きは 院妻で別れた森静子は今回帝キ てゐる▲發聲映寫機の都合で延 中の大日活のロイドの新 森静子帝キネ しがそろく 館も七時には木戸止め▲ 豊夜ごもギツシリ 帝國館の「若者よな -[s]

エキストラ

行する者は動作者と看做す」といとり他人の者作物を複製と又は風とりは人の者作物を複製と又は風

映畵さした以上その映畵に對す

して意々本格的發感映画與行をや 「湖の巨人」を上映する 五十八分(內地中繼) あはのもたせか泣くし美た々人ど日番映此迄れこ 判許大のさだ

高映劇器の上以母の竹松・人せまり

武臣、定つ立の月复

一等の伸び附き 水等

本コロ

店支

研音

美しい肌色へ 美しい肌色へ

6,1-13

を持た品・井上金太郎監督加茂特作品・井上金太郎監督 別道見世物師 月形龍之助・干早品子主演 カフェーの夫婦 本 者 よ な 世 中原監督 ネーショ 第 オール 湯州 な 實験で る 暴風的 を スーショ 第 オール 湯州 な 實験で る 暴風的 で て 眼前 関 の 教育 と 超越 と て 眼前 軟 標 帯 病 病 病

立っ

京哥

メトロ・ゴールドウイン映画開館滿一選年記念獎行 大名 書

D

活

此券持参者の方に限る (二)枚)

二十日は廿二日三日明空キネマ大時代劇

世出三日間限

——店商吉政保久 目丁二维本京東-

譜新

**教** 

育レコード

東京高等師範學校兒童

其他數種

座二曲

唱圆

士の本懐 を表示している。 大力マンの船 明 本で、カーチ で、カーチ で 、カーチ で 世零の高虎 載と市は 方

東家 郞 學唱準小

歌語 究栗 與一、梅に鶯、雲 ひなまつり、那須 ひなまつり、那須 め オールド・ランド・ロウ ショパンの生涯ごその臨衛マーカム・リ ボニイ・ヅゥン同 ギャザリング・ビースカッツ 英関放送軍禁國吹込エピング・フォーレスト リー・パーレロ 同 カ

Columbia 月 スタイン・リング からず 遠からず 石つら遠ひまれてが、

花嫁人形・つばめば、一橋の歌で、一橋の歌が一橋の歌が呼ぶる。 一橋の歌ができる 宫津小唄 本政

の幡 0 八幡檢悉聽妓

ライリアム・テルより ソプラノー モーリ

ペンガリイ民語調 ブ 行 進 曲 キイ作 J 三元 田テ

悲しきヴァルス 神山の夜 では、コオベエル指揮 巴里音樂院管絃樂園 舞品曲 キング・オブ・ジャズ ― 拔萃 事」 リーガル・シネマ管 絃楽 オベエル指揮 巴里音樂院管絃樂覧

村定一町藝妓連

ンす唄無知の

田

大阪川千代

政力 子三

ピアノ協奏曲第一番變口調カットナー・ソロモン(ピアノ協奏曲第一番變口調

傑作鎮第一〇五編

Tatol-ton

頭痛 1 シ

洋樂レ コード

價藥 温明を 業所

御相談に應じますの線での 電話六五四四番地 ラダ油 軸 イング、ビツチ イトペイント

油類一切 植物

大連 會社 矢 野 地 元 围 商店

輸出稅

0

增徵說

安東の柞蠶商恐慌

事株券の提供なき株式及株券の 提供ありたるも併合に適せざる 株式は商法の規定に從ひ之を處 分す【安東電話】

從來の稅率の約二倍ごなるか

當業者の死活問題

買占で高見越し

特産出廻り澁る

株主總會で

門間動業係長、光梯輸入組合理事
ても是非軽天に膨催したいさなし
は國際貿易の養展その他から考へ
二は國際貿易の養展その他から考へ
二 見本市運動 出連交涉開始

北滿各沿線滯貨の山

り十八日迄に於ける大連到驚大豆 大連取引所調査による本月一日よ 到着大豆 昨年の四割 出廻り遅延

機械は二千八百九十四車にしてこ かくて三十八年間に全部散却を終れていて、「大田」というが開かって、一次三分の一は年間像遺金に充て、「大田」というが、「大田」」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というが、「大田」」というは、「大田」というが、「大田」というが、「大田」というは、「大田」といいり、「大田」といいり、「大田」といいり、「大田」といいり、「大田」といいり、「いいり、「いいり、「いいり、「日」にいいり、「いいり」」といいり、「いいり、「いいり」」にいいり、「いいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」といいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいり、「いいり」」はいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」にいいり、「いいり」」はいいり、「いいり」」は つ、五%へッセンでは寒しくさも一 おいて祭地で鑑行が定航により低 ながくエルンでは年戦会は少くさも

設けられたのである

農業金融機關の

ではあり、苦力人夫の作業が寒氣 をはあり、苦力人夫の作業が寒氣 をはいてぬる、その うち無交線は管車の出極りさへ個 がに行けば四洲線にて南下する可 をいる。その であり、苦力人夫の作業が寒氣

皆正を控へて 債務不拂ひ

極度に金融梗塞して 哈市はモラトリアムの状態 六分の一も決済されの状態にある

は地が自治性が良らその機関を設 は地が自治性が良らその機関を設 けて業務を行ふを楽賞さするさい

土地改良地代銀行

組織と機能

情の道が賑かるゝ以上は、吹臥の を明な質敵をなすことが出来す。 を明な質敵をなすことが出来す。 を明な質敵をなすことが出来す。

當市不 牙

全村 新定期 僅 段 個數 名村 新定期 使 段 個數

大連市連續為店街水平通 婦人の病は婦人の手で 永井婦人醫院 入科 世 三 六 六 元 年三 六 六 元 年三

特産物の出触り並に麻然需要財

古林を中心さして製れば特軽の係 となるのであるが木林は吉林の全 さなるのであるが木林は吉林の全 高電が支里が吉林電転の擔保さし、 大が輸送教人は激減してゐる、吉木が輸送教人は激減してゐる、吉ので消滅も支那級道も今のさころ ので消滅も支那線道も今のさころからに残ぎ低球を繋止されてぬる。

時さなり僅かに小口の質物があつ地場銀票の呆棺りを貼めて見送り地場銀票の呆棺りを貼めて見送り地場銀票の呆棺りを貼めて見送りまった。 米福保舎、田橋に會、銀網の一高、大阪三品管引通ど

春 計 株式出來高(十九日) 株式出來高(十九日)

大月月月月月月月 大月月月月月月月 機限限

\*

>株式。御販引出田へ 大連株式商品取引人

地掛六十町東市連大 三ネカンレイタ客信受 番して国国場市部電

式

\*

物は差したることもない物は差したることもない

所要を済まった▲総るに<br/>
高、接続十六分の三高、組育二分の一高を報じ<br/>
の一高を報じ<br/>
本経で<br/>
が、アト<br/>
を報じ<br/>
へと<br/>
が、アト<br/>
で<br/>
を<br/>
で<br/>
を<br/>
が、アト<br/>
を<br/>
で<br/>
を<br/>
で<br/>
を<br/>
で<br/>
さ<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
さ<br/>
で<br/>
<br/>
<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
<br/>
<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
で<br/>
<br/>
<br/>
<br/>
<br/>
<br/>
<br/>
で<br/>
<br/>
<

7東京郷跡の東新も三十綫高 の一圏二十綫高を観測 株共、三六十綫高を観測 株共、三六十綫高を観測 が 新原像合、引は冬腐共三四十錢高 ・ 大阪三歳は米機像合、町棚 ・ 大阪三歳は米機像合、町棚 ・ 大阪三歳は米機像合、町棚 ・ 大阪三歳は米機像合、町棚 ・ ので表する。 ・ のである。 ・ のでる。 ・ のでる。

一番され解纂さで 一番され解纂さで 一番され解纂さで

押した脚徐されてるたが 神しを脚徐されてるたが

安東の新設

支那側電氣

今井技師長滿鐵へ 今井技師長滿鐵へ 
「本記書」 
「

行き挑素線の工品

数単を続き

職権が 大き吉海、 漕線の 大き吉海、 漕線の 工事

大江湾議員等は赴連し郷天に際艦 がな交徴中であるが、大連艦融成 がな交徴中であるが、大連艦融成 の お親してあるやうで果して如何な

電整称権田多喜助氏は十八日映輸機用多喜助氏は十八日映輸

支那鐵道沿線向

麻袋の發送急増

**人豆買占** 

**大洋票發行研究** 

張景惠氏からの陳情により

東北政務委員會で

安東取引所

減資案可決

木材の輸送が杜絕

大変素を変える。
大変素を変える。
大き酸へられる。
大き酸へられる。
大き酸へられる。
大き酸へられる。
大き酸へられる。
大き酸へられる。

支那諸鐵道は

本の如く清鏡沿線が配を封さする あらずさ言はれてゐる、健つて在 はつて在 は

况介九日

落

滿 鐵 株(聢り) ▲ 可短前場 滿級新株 二十五個四十錢 滿級新株 二十五個四十錢 場(弱保合) 

がの失業者大群は 登表した三十萬 と大業者も米國さ 波は一瞥ごこ は繰りに要數では繰りに要數で

太

奉天支社

は米國民の期待 鈔票弱保合

極度に疲弊

◆現物前場《銀建》

→ 現物前場《銀建》

→ 現物前場《銀建》

→ 現本高 九十車

曹温(袋) 五車

田来高 五車

田来高 二萬七千枚

田来高 二萬七千枚

田來高 二萬七千枚

田來高 二百五百額

田來高 二百五五〇

田來高 三五五〇

田來高 七車

○ 出來高 七車

○ 上面五百額

○ 上面三車

○ 上面三

○ 上面三車

○ 上面三

○ 上面

大連は在荷薄ごなり 遂に新高値に躍進す

時年六月伯林で開かれた萬國動力 ・ 電き歐洲各地を観察し先級領連せ ・ る古澤文作氏は二十四日午後三時 ・ 日下艦」 き頭する講演をなすさ一 ・ 般の來聽随意

た 大学の かされてあるの かされてはない、世界ではない、世界ではない、世界ではない、世界ではない、世界ではない、世界ではない。

■裏場商扱所(大連市山縣河) ● 專屬荷接所(大連市山縣通)

● 專屬荷接所(大連市山縣通)

● 專屬荷接所(大連市山縣通)

てるるので海流されてゐるやうだ。 は一般に撃放されてゐるやうだ。 は一般に撃放されてゐるやうだ。 







田

版

版

四。四三二

池田小兒科明



人阪 屋號書店

ために物策を練つてゐると與へら の動政機能を製田に操動さしめ、三大臣

ののやうである。併し大勢は民政 震の天下さいふので突發事件の突 震の天下さいふので突發事件の突

帝國議

會再開

一つの形式ばる

天に着いた莫全權

王家植氏歸省

各縣貨附額

党券の

からは横に数数にあったが窓に間に合いからは横に数数にあったが窓に間に合い

奉天市民代表

かりなり

社

說

中席次からすれば宇垣陸相が臨時首相 えのものは幣原外相の臨時首相 をこで劈頭第一に問題さなるさ

これに對し與黨と連絡をごり

一致結束の政府側

て決定をなす響である

出に関する郷伽にのき接合せを遂げた後郷座して冬主管関係より同業提所の一般に招き三町田県根州上蔵根を電販に招き三町田県根州上蔵根を電販に招き三町田県根州上蔵根を電影に招き三町田県は、1000円の登場を

根で地を訪り合業統部類を融合に根で地を訪り合業統部類を設合し、大日午前十時代首様官邸に幣原首

施政演説ご

數日中

首相の退院

心政友の魂膽

出鼻を

については目下研究中であるが特 定館にでも何さかしたい考へであ を整っても感があった

企業統制案

今議會に

数友會の企職するさころは否決を 数友會の企職するさころは否決を が際情で職職をなし課場を渉戯せし

之を以て政府の出場を挫かんさす

日は佛織で日が離く二十四日の大る機様で更に日が延びるさ二十三日さな

日郎に島、中野石地の三知事より「東京十九日登電通」愛知縣知事後低は

金乗りを、中井大阪府の後氏は

多獅島築港

下流なら技術上可能

後任決定す

獨外相辭職か

知事の異動

拔撒される模様

ら、なほ悪魔

北方善後問題解決

東北並に中央から經費を支出

改編軍長る近~任

岡岡岡

政友會の質問者

分擔それと、決まる ては内田徹地、極瞭蛇二郎、兒玉と、外突、國防、権民地問題に記

財政職職に続ては二十日、殿時前。 支職職等を分撒して陳照に起つ事 支職職等を分撒して陳照に起つ事

日 りも高遠なる政治論さいふものは、りも高遠なる政治論さいふるが首相臨時に面白い材料ではあるが首相臨時にあるが首相臨時

体業並に破綻に伴ふ綱紀嗣文相問題

首相代理問題

東京支社

の離園の一さして能様代理問題を とめてるる政友會職が 能概代準電腦を施職 を配置を施職 は間断でないよ、薫の結束さへ従

な大会が如何なるものであるかな な大会が如何なるものであるかな

中の影情は政監政治の登室のため計

一本 さして

と関氏も「飲みの線職」を軽減して、政 を関氏も「飲みの線職」を軽減

表のものにつき続後の決定を貸し ・ とのものにつき続後の決定を貸し ・ とのものにつき続後の決定を貸し 政府委員の追加すべきものを追加 休會明け 作戦を協議 けふの閣議におい 議會の る事さなつよ

での職称等につき打ち合せ正午版 実職職、小心次館を奥繁院内機秘 上職様、小心次館を奥繁院内機秘 上職様、小心次館を奥繁院内機秘 では、大心大館を奥繁院内機秘 では、大心大館を奥繁院内機秘 では、大心大館を奥繁院内機秘 打合せ 與黨役員藏相

東北第三軍長 満 費 東北第三軍長 宋 哲 元 東北第三軍長 宋 哲 元

赴

季天に一週間位滞在し張學良氏 本一氏等院支融國人参慰の出理 スキー氏等院支融國人参慰の出理 本十氏等院支融國人参慰の出理 を表現している。 を表現して、 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を 南京へ 週間位の後 再び入露す

莫全權奉天で語る るか否か判ら

選挙以れる 理に歸奉 理に歸奉

の操縦に全力を集中して線であるのグループの動きは意外な局職をのグループの動きは意外な局職を 十名の子陰酸の中断組――これ等 むのである 現内閣の政策が代表して議會に臨 を経職するこさになったさいふ

協定調印は二月二

日滿貨物連絡會議 きの ふから鐵道協會で

オードの大型版客職

ことは事前、

市 順狀態の中央卸費市場問題 制を採用 債を起す?

近く具體的の模樣

總代會

關東州氷產會

十河滿鐵理事 勞農鐵道日本 化成績

全支の幣制統一

二ヶ年で內債整理後 

歌地とたる後二種の物能の裏質を 歌曲とたる後二種の物能の裏質を であるが二ケ年間に内値を である であるが二ケ年間に内値を である である である である である である 三臺中州知事

但、經費が問題

**愛起人會** 

十名を選定し年後五時設會した。 一、軍備と同じ、 一、軍備と同じ、 一、軍備と同じ、 一、軍備と同じ、 一、軍備と同じ、 上平和的國家を樹立するの國論 と呼和的國家を樹立するの國論 を喚起しその實行を圖る 本の奮起を促し同一目的の閣體 志の奮起を促し同一目的の閣體 主提携し國民大會、流流會、出

綿糸弱含み

★大内成美氏へ大連市會議長)・

2030年 1 2030

の後任

關東廳秘書官

十八日開かれた教整問題響天市民 女がを提げて赴連し満鐵線数さ會談 後 を と称々挑倒を成みる響

は議會中ではあるが近く出養する 定する智

正五位勳四等 西內精四郎 從五位勳五等 唯有 成心 ○ 現物後場(最地) 今現物後場(最地) 今現物後場(最地) 今現物後場(最地) 今日本 日本高 七十車 日本高 十車 日本高 十車 日本高 一七五五 一九二五 日本高 一十五百箱 架 出來不申 包 米 出來不申

は、連したが来速目師については口を をできれてある配線山氏派配の窓で框 では出来たんで遊びがてを来た してです澤山な人も居るし関線山 してす澤山な人も居るし関線山 してす澤山な人も居るし関線山 してす澤山な人も居るし関線山 してす来たのさ

關東廳群令(十六日附)

八千

隨

酒癖

0)

K

流き場の多いシナリオを見た瞬間 に、新採用の折の好像の是の機査 に、新採用の折の好像の是の機査

である。
「なくなくないと思ふから

は不人々の寂寞能理論、こんな人

柔かく調和しそれが繋の處女脈に嫌かしい雌線を描かうさ

巴里で流行の

用の婦人服

然て本年のウインター

スポーツ界なり

うです此のコスチュームは、

これがパリーに

こうさいふのです、どこまでもパリツ子らしい好なか震症色の地色に白の手袋さストッキングが

潮

との巧妙を極めた演出は確に称

こんな理解の連中の効果は、暦のは、無限に議論を吹きかける

が悪く軸んで衝突の一般になる。 か悪く軸んで衝突の一般になりがいるとがから人が自慢すると、自つい内心が不快になり切い。それつい内心が不快になり切い。それ

鑑いの人が多いのだから旅色が を激は自説の主張に思覧で、負け を激は自説の主張に思覧で、負け

七

好きな響を飲んで、上機嫌になって悪地須纏をしてゐる人々を見って悪地須纏をしてゐる人々を見

うらう。瞬間を生きる人間なる故に をのかを差し握へてもらひたいや にもびを得れば総称である。

たで、ワザく/泣く馬鹿がある 飲酒家のこの紙を際は矯正させ

知られが、さにかく私は「泣いてか!」さ一喝かくれる人があるか

くなつたら腕力だ。 や型は子供の機能さなられば… で対す子供が膨胀すればいけない を対て子供が膨胀すればいけない で大立ち難りさなる。 で大立ち難りさなる。

無名の泣き役者に肩をも

を整めまらしいのだ。 強いてしまふ があるらしいのだ。 強がする以上に効果 かあるらしいのだ。 強いてしまふ

かあるらしいのだ。泣いてしまふがあるらしいのだ。 泣いてしまふ

る酒は…

なかく、堂に入つたものだと慰安に たが、喜びを爽める響の酒を飲い だが、喜びを爽める響の酒を飲い

 $(\Xi)$ 

が整線を一二年標に扱っても、本別に観客に聴然さなり切れない人

るが、決然と宣應の意をかたくさ

見出されるここだらう。 健は、健康とか指導的立場にある人々に、多数

感の♥うに耐残に徹るのは割合に

三十九度呼びは四十度に達す

が、大連あたりの流感は死の転機は死の転機が大連がかなり多いやうですがかなり多いやうですがないが、大連あたりの流感は死の転機があるません、二三日前大

孙刊

再び鱈料理に就て

今が脂の薬つてゐる盛り

熱は

他して相當に高

病原一酸はまだはつき

の西堀院長は次のやうに語る を極めてゐるらとい、今麼の流感につき大連赤十字炳院 が極めてゐるらとい、今麼の流感につき大連赤十字炳院

育成學校入學希望 議職育成學校の試驗期日、顧書 提出期、入學資格、試驗科目及 制限年齡等お知らせ下さい(市

が暴につけるクリームならば、そ がはつきりしませんが、若しそれ でんなクリームであるか其の意味

開繍はヴィタミンBの観光から起

川されたら

滿書堂に各種の標

る病氣ですから、デイタミンBを 野菜、果糖等を勢く撮り、腫を収 野菜、果糖等を勢く撮り、腫を収

たす、髪のクリームにはコカインです、髪のクリームにはコカインやアロタルゴールなごを含んで居った。 かんですが一願主治器に相談しておいため

大連郵便局に備え付けてあり

すせん、さかく他の黒い人は日やけ い方がよいでせるが一様くの人々が研究をしましたがお をつけることが好だに酸質な方法は養明されてぬま 又不良性を持つただい酸質な方法は養明されてぬま 又不良性を持つた

でせら、

人が不良性を帯

個

▼何事によらず御相談に聴じます **▼質問はすべて幅書のこと** 

脚氣に困る

大して悪性ではないが 傳染力が 大連赤十字病院

西堀院長談 をいっているのです。 をいっているのは極めて近いやう をいっているの解釈の原因さなりますか をはれますさにかく、感情はい をで歌いか響け解釈を未然 をいっているのです。そ 

平骸を加へ治療につきめなければれき同時に一旺罹滅したら選早く に隣ぐやうにしたいものです。そ

を悪くします、其の原因、及療りームなどを使ひますこ其の香りームなどを使ひますこ其の香りームなどを使びますこ其の香

た人までがゴホンくくで咳人りながら「さうくくやられをれてゐるのは決して珍しくない、平素健康を誇ってゐ家機識めにされた家もあるらしく、家族が二人三人を能

家郷融めにされた家もあるらしく、家族が二人三人と、中や窓殿の噂を掘りに耳にするが中には病気のために

文化が 近代人の營養不良 齎し

大り推覧すれば脚剣患者の線就は 大十萬万至百三十萬ご見るを監然 さすべきものである、之等の脚剣 である、卵かる多数の 青年男女が脚鎖の鮮めに 本來の活動を阻止されついあるこ である、かな多数の である、卵かる多数の である、かかる多数の である、かかる多数の である。 であるに を本の活動を阻止されついあるこ

日本人にさつては食物に黙する際 した。 はいては今ずし一般園民が一様之に が必要である、殊に栄養食につ なが如くである、殊に栄養食につ なが如くである、殊に栄養食につ なが如くである、殊に栄養食につ なが如くである、殊に栄養食につ をはなられんごこを全國民保健上 ないては今ずし一般園民が一様之には

る位に軽く拭き

そのまい床につ

オルで一寸顔を

りば温湯に浸したタ

體を見を三四分で

るが如くである、殊に栄養食については今近し一般國民が一層之に 智念せられんこさを全國民保健上 はり郷望して止まない所である。

る皮膚の生理機能

営養食の研究が足りない

特になって或程度送之を防止し が順に依つて或程度送之を防止し を記載の回民病ごも解す

肌の手入

に致しますさ、多

も大へんよく乗る くした美しい肌に

寒さに對する

スポー

どりこの

化粧にかいるので

顔が必要が必要

寒い季節の

の であるが、之さ同時に人工祭養に よる乳児哺育もまた増加し残るを は必然さなって來たのである。さ は必然さなって來たのである。さ

泉を中心に兩類へかけて整り、指に書から顔へかけて塗り、指 ツサージして置き いかけて塗り、指



手供にある先生の話 ためる先生の話 校の光生はよくさ くわかる」さ小學

る日「お父さんさお母 で通ってゐる一人のの話であるが、その どりこの

どりこの

お母さんはお父さんより覧いよ
た「そりやお母さんだよ、僕の 母さんがお酒なのん 勉強に 食後に 運動に どりこの どりこの どりこの どりこの

定まつて居ります

定價 二十錢 三十錢 五十錢

一直是三直五原 東京神田明神下

登錄

本店 大連市監部通四九路地

ボニー

會社

亞鉛引平板

事務家に の進歩と共に改美に改奏を加へ とりこの に難けるが果は所謂自べーセン では、過ぎに (低し用法明記通り服用) 感情 事務家に 贈答品に 食べ過ぎに でいこの どりこの 多年の實驗を基礎とし治療器学

本篇 師岡 天然堂

電話 下谷一二三五

所以を頻覧に放送し

で一ばん恐い

トとしてあらゆる御家庭の御愛

國薬店にあり

亞鉛引浪板

所張出店支

どりこの黨に 柄なし

朝タゼヒー杯リ

(金属養店、食料品店にあり

用を蒙つて居ります。

おりこの

品質太位の地球獅子牌亞鉛引平浪板

I I O

9

原建築重 與東殿才一級主性技術者 電話六二八七 梶原勇雄

大好評! 世界的大發明 專業特件 高速度滋養料 寒風と、もに

各煖石種屋線

ストバ

房綿

用製

各

種

15

とりつかれたら直ちに 熱さ まし

つかぬ重病に變症します恐るべき肺炎、肺鼻風症とすて、おくと動もすれば取返しの感情は難病の基因と申します、かりそめの 中でも命取りの重病も決して勘なくありま かやうに敷へ立てたら限りがありませんが リウマチス、 せんカタル、 腎臟炎、 肋膜炎、 たんせき、ぜん息、 キカンシ炎、

夫です。 が出る、 成り 目に 身に巡む悪寒氣、水の様な鼻汁がでる、 風の神にとりつかれて戻られます、ぞつと す引風は初め三日間大切にして居れば大ずて寝て居れば風の神は驅逐されてしまひま く身體異常を感ずる、 殊に御婦人やお子様方は外出なさるとよく 一ぶくの實効散をのんで安静にあたいまつ 大氣は愈々寒威凛冽となつて参りました、せん。 せきをする、頭痛がする、 かやうな時は直ちに 何とな

ULOD) - HO 獨乙カールツアイス社特約店 《胤視寒近親度叛全部取揄へ即時調製致

位、釘、錻力板官、線、燐銅 一 I 口異型 PULOD

意眼堂聲 等七八〇四連大陸提

在めや愛 酒家 酒は伏見の高級銘酒 電話四三 30 なな

電話八五〇九・八七五六番 と かに期節物、一品料理いろ~ 勉強度 五十銭 御會席 四 勉强 T

樽は言野の甲付樽よ

は 手 軽数 百 バ

電話园三八八七、五七九八番大連 市連 鐐 街 築 町 通

保 t 温 材ッ ツ 元 式グ グ

在庫豊富多少に拘らず御用命願ひます

面を

三宅参謀長の卷

旅順支社 一記 者

な な な の は な の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の な の は の な の は の な の は 。 な を す ら に が は の は 。 な を す ら に が は の は 。 な の は 。 な を す ら に が は の は 。 な を す ら に が は の は 。 な を す ら 。 の に の 。 の に の 。

T4.

一種の想象を感じてゐるかも知れ で 一種の想象を感じてゐるかも知れ 流 では野心を何時も反對な事に

すな聞くにも僕等は昔の日本物 大張り時代が遠ふんだれ、ラデ

では、運動は雑中掛けたやる、書質の をは、運動は雑中掛けたやる、書質の をは、運動も事務の一つにしてる るらしい、風に無意味を一切にしてる ので目曜もゆっくり遊びに出身 ける氣になれない。

金州東門外の水

きは、中谷智務局長で双壁で云

かになり得るのは幸職と云はれば

僕は酒量は至って少いんで

棉である。

讀者慰安

及局は艦の下

圍基上

个會

在

旅

竹もい仕事を片付けた時が一番 特快だ

を云ふ

新 時にはヒドク酔ふ事もあるさ、 共場合は酔びが翌日に持ち越さ の様にチャンさ手書をするんだ。 では紹介する事が出来ないから、 一では紹介する事が出来ないから、 一では紹介する事が出来ないから、

ら れたものだが、此節日本で流行。 ってゐるやうな西洋かぶれの唄 さ た聞しながらもブルアルツさ身織 だ さ謡しながらもブルアルツさ身織 か た さ謡しながらもブルアルツさ身織 か しい

な日ぶりてある

するやうなそれでも火蝎しいやう

歌歌の存願問題で推り起った響天市民の大會は能線の短く十八日 数数の存願問題で推り起った響天市民の大會は能線の短く十八日 を会六時から地方委員會、區長會主催の下に奉天公會堂に放て際 変及び決論案を重置と腫成氏は之が探決を出版をなし欠いて混 変及び決論案を重置と腫成氏は之が探決を出版者を立ったと 一致で原案通り中決してこの會を総つた、それに現績を表した。 で問の諸氏等は突々護壁につき説明があり、総つて上田統氏は賞問 を信の諸氏等は突々護壁につき説明があり、総つて上田統氏は賞問 を信の諸氏等は突々護壁につき説明があり、とつて出統氏は賞問 を信の諸氏等は突々護壁に立つて数寒症状象を出機を表した。 では、一致になるや上田統氏は関合の接続をなるやと 田茂夫、寮藤新ナロ、田中武、横山線太郎、沙糸久、際庭の佐佑 の諸氏等は突々護壁に立つて数寒症状象を出機を表した。 では、大郎など、に現績を表した。 では、大郎など、に現績を表した。 では、大郎など、にないて、 をは、大郎など、にないで、 をは、大郎など、にないで、 がいた。 では、大郎など、にないで、 をは、大郎など、にないで、 では、大郎など、にないで、 をは、大郎など、にないのなど、によいのなど、 には、大郎など、 には、大郎など、 には、 では、 では、 ないて、 をは、 ないて、 ないて、 をは、 ないて、 ないで、 ないないで、 ないで、 ない

今後の態度を協議

| 五百米 一等橋島(棚)三等|| 数島|| 四等龍澤(棚)三等|| 五等小 八等内山(数)中島(棚)

するこ共に死人の大捜査を行って 天響では百餘校の寛献ピラを押板が だっちが入めり、届け出により郷

等春三(四分六秒八)

はないかさ見られてゐるが一般には一支那人の影戲に電子を表演に非年十一月某方面の共産黨は非年十一月某方面の共産黨は非年十一月某方面の共産業は非年十一月某方面の共産業は非年十一月某方面の共産業は非年十一月某方面の共産業は非年十一月基方面の共産業は非年十一月基方面の共産業は非常の表示を表示している。

一様族古むにて下車順次南行級繁子 神波に翌リ二十四日午後二時時標

徵兵適齡者

江口署長來五

教専全校大會で

天

等。島(彌)一分 響應(同)三等矢

総に包んで十七日正午戦投げ込んで中北側とた共産主義の意味とうた。

共産黨の

瓦

房

店

宣傳ビラ

氷上進級競技

學校に進まんさする志認者は左の選鵬小學校で本學年末を終り中等

中等校志望者

某會社に投込む

(四)

本のことに決定と早速加度父兄會のことに決定と早速加度父兄會のことに決定と早速加度父兄會のことに決定と早速加度父兄會のことに決定と早速加度父兄會のことに決定と早速加度父兄會の一年に顧底ありたし、奉天加度、中止は顧底ありたし、奉天加度、中央校父兄會の一年の一年に表演を発展した。 日夫々父兄會を開き数墓問題で起

十八日過率

十八日

器にて変食をなし午後二時半列車

日歌歌を行ふ庇

た末藤少佐は教

官題さの親交と

遼

理事改選或原原消費組合

に陳懐郎ん出すこさになつてゐる。 

長春附近の井戸 ▲山水第十六師剛長 十八 撫順へ同日離建 ◆今井第三十旅順長 千七 織嶺へ ▲原田学七氏(奉取專務) 赴旅

数裏附原及び加茂小學校では十七

兒童對抗冰滑會

十八日國際運動場で

父兄會陳情

牛敷は使用不適 地方事務所の檢査終る

山西地方次長 銀暴落ご特産

州軍で公主線に配った 一般したが、十七日八時三十分養 部次長は同日市日所管備所を巡察。 

教專問題市民大會經

哈

旅組役員改選

合范耿武大陶長 家 計屯火屯屯屯春

大谷福京院大會は一月十八日午前 ・ 一時に、 ・ 一般に、 ・ 一、 ・

中江警察の巡査

安

東

賊に射たる

右脚部に貫通銃創

驚くべき不景氣 地方に **滿鐵志村氏視察談** 濱

新聞れた、商取引はこれまでの 三分ッーに激減と田舎から出郷 る大豆も百姓が宮帖の大暴落に を大豆も百姓が宮帖の大暴落に 手放しな情じみ輸出入さもに沈 滞じてゐる、宮帖の暴落したの 滞じてゐる、宮帖の暴落したの 流である。 十八日の東京金 雜組

十五日階哈したが、志村出任は語と、志村観察して来た満鏡前田監務

計画学の換算率 

八口の増加で 一水の不足 金 水源地は改造か新設か

山西次長來公

日は職業通信公主職支社の際変の日は職業通信公主職支社の際変の十七日は職業通信公主職場際人會の新年家二十日は 拳銃强盗逮捕 海陸鮮 產海 倉 食道樂の語彙表す 石炭商 矢 問用 屋達鉾

皆様は御存じです 施順唯一の食道樂つぼみを 食

藥品寫真撮影 

て 医は警師も知られので全治は困難 す ださ、皮膚を健されては皮下注射 い に天下の美録さいふ器にはいかね らしい、白鹿のたいりか猪のむく いか目下調査中本水汲のこぼれ水 へ 添ごりけり 食鹽注射をしたが効果はない。かれた八米總領事、カルシウム 普蘭店

単性丁等出版各戸を整備してる。 もたので市内の警備料面を極め要 所々は武装の響官を配置も自夜 が放に裏念してるるが名會さも保 のでは、一般のでは、一般のでは、 が成に裏念してるるが名會さも保 のでは、 滿銀の貸出高

年末警戒嚴重

7

運動具、服

文章

新. 市

出張所

電話

語ニ〇七番店

痔病の新療法 小學生拉去

營

化運動の中心

末藤少佐の感想談

シラ地方近況

教員城で通謀

カメラ

南

でたるものにあらずやこの疑びあるな狙つて販さ通識して世界に出 日本のにあらずやこの疑びあるが富裕な

石

橋

保育會園兒募集 

大石橋卓球大會 婦人選手 ₹交り

日曜に盛會を極む

は兵事係に聞合せられたいさ 部様の は兵事係に関合せられたいさ 部様紙 毎年二月二日から同四十四年十二月 年代では右戦兵滅船属を二月末日 東保では右戦兵滅船属を二月末日 昭和六年度の濟齢者は明治四十三 公 領

花柳界の景氣 

電ニハーチ

斯 鐵 野 炭 場 構 內 中新鲜火災海上保險株式會社代理店朝鲜火災海上保險株式會社代理店 電 語商 Ξ ○張 垂會

町 

良品現金安<u>賣主義</u> 升 金四圓十錢 山 口 口 不

尊女五〇〇米 熊坂うめ、石原北浦輝彦、中山 岐一郎、高橋幸男、木谷清一六〇〇米リレー 祭淵國

李男 「那、高爲幸男」 「那、高爲幸男」 **参淵國滿、壹岐** 

順会が店服臭やす

何卒奮で御來店なお願致しますが借りぎんなお土産物が借りますかが最も興味有る處ですが借りざんなお土産物が借りますかが最も興味有る處ですがはりゃんなお土産物が借りますかが最も興味有る處でする。 忠臣藏十二段返し料理 食道樂 30 電五九六番

をいた。 大智には大和校はエー組に出場する響で毎年同校は優秀なる概能を 大和校出場選乳は略左の通り決定 大和校出場選乳は略左の通り決定 断然……まねきの珍趣向

あるが同

版本版三郎君は東分けの一人で、 が、解に之ぞと野郷架しない、世 のて軽けろさ騒大君の製内で中由 要別を撤配し、製具に吹かれて高さ を動きをである。

01

**満鐵沿線に働らく人々** 

=

男子一着(十一分四十八秒十分 て五千米実は

又は門田夫人の舞鶴等あり続談者 で職能対上供戦の鬱經師成から認 で職能対上供戦の鬱經師成から認 で職能対上供戦の鬱經師成から認 があって除戦には戦前か響 が高しが語のが語や御菓子

た版理學製業組合では十七日午後一年度の監務會計報告を開き前年度の監務會計報告を認合たる上組合長に林唯七、副組合長に于銀合長に未確七、副組合長に于まる。 まず、陳七弟、徐金養、安良申 まず、「東七弟、徐金養、安良申

猩紅然の

△是手五千米 一着森高(←分四十秒五分四)二着出原、三着石橋、四着佐山

一着吉野(五分三

市民

大會

耐寒行軍

營口方面に

り等ら選んだ票街道。 出餐はまだ明け切らの六ツ刻に 出餐はまだ明け切らの六ツ刻に

お歌士であるが、繁は鑑らいがは 女給 敷名入用 放願者

旅順寄葉町 コンパル

八荒滅峰隊で稱する五人連れのであつた。

開催二決定

豫防注射

小學校に

T

十九秒) 一十九秒) 一十九秒)

七日第十二列車にて赴率した

和田〈五十七秒

教事問時後三時代整選

題で

野砲聯隊の

教專存續運動

本、九等定別當、十等伊尹 本、九等定別當、十等伊尹 本、九等定別當、十等伊尹 本、九等在 等佐山、四等佐々木、五等石橋 等佐山、四等佐々木、五等石橋 等佐山、四等佐々木、五等石橋

て撫願市民大會

関くべしさなし

二十三日に

震士騰本鏡花。同志を御教ひに登一听ぶ號王の志士諸國に勃興し、徽「體の四氏へ略し入れる。備前の「融資縣を迫り、内には第王徳夷をはれた。

初年兵來海

國旗揭揚の事

開共同立催に

職目的は野磁の米上液河で窓河往復 り、試むべく計震中であるが、 芸なる はむべく計震中であるが、 芸なる が、 芸なる

が、関係の概念來た時、ペッミ 旅合分を贈らせて四名の武士が現 はれた。

時は安政五年である。

都から七里、京都で滋賀での國

8 +

ティスキッケーに称りたるが髪加 大いで千五百米突は 男子一着(三十四分一秒)上倉氏 男子一着(三十四分一秒)上倉氏

金

▲神歌(泉泰一朗、千識、稻本館範) ▲高砂▲田村▲羽法▲亭 統飛小町▲弱法師▲船辨慶、番 外「藤戸」稻本範師、稻本勇、

選手權大會

れる等である に使るさ今明日中

大

旅順理製業組

富士町

IJ

1

で

旅

順

會を際能監察の報告をから下って ・ 正歌組合長及び役員の感激を行って

以内のこと。 特間行数五十行 数五十行 数五十行

ならば、現在のわがスポーツは軽常の範疇を終へて販行化し、現にまたエロチック

関書され版膜

の域際的を表する。

ロリセスの影響者ありて称二時間に 四十名の影響者ありて称二時間に は十五日脳されたが露日は父兄終

物

語

満日案内

不用 時親切本位買受

入荒流騎隊山

位語

れてゐる者

全く堕散してゐる。

極端に言ふ

氷上選手權大會

昨年より

も成績不

支那語會開催

スポーツ界の堕落

では反動に、スポーツ道は次第 をは反動に、スポーツ技術の養達した が進んで武道の衰へたるが

部へ 魔家の傾向

が では一般の注視するさころである にま内管が戦中であるさ云ふが其成 がは、一般の注視するさ云ふが其成 がは、一般の注視するさ云ふが其成 がは、一般の注視するさ云ふが其成 がは、一般の注視するさころである。

東亞キネマ特作品 直木三十五原作

サッさ鳥の魔を立て商して身際のサッさ鳥の魔を立て商して身際の

吉海吉長聯絡

の健全を切に

7 一月十四日 最高零下十一度、最低零下二十六度 最高零下五度、最低

「同志らしい。が見かけぬ離だ」 ・酸本鑑なが言ひ切らぬうち、 ・すまで無言であつた一人の武士が 「力を驚いた。

吉林の氣溫

▼東京な中心ごする日本内地のスポーツ駅は、鑑に堕落したを云でいる。 入場料像戦のスポーツに懸し、質は無行税な際してもいいでは、変上は軽人の奴き者されり他のアメリカニズムを共に

をは成職し、歌手の多くは戦なる ででは、歌手の多くは戦なる ででは、歌手の多くは戦なる ででは、歌手の多くは戦なる ででは、歌手のがした心 ででは、歌手のがした心 ででは、歌手のがした心 ででは、歌手のがした心

原

の恩典

Ò

上貼一、山崎富代田美代子 一等、鈴木格。

一般で開催される全 上選手

金子は大い 全部学を盛る。 るいつばいに成つた を積く辨賞と

つかれ切らの内に血路を開くことだ。 早齢も見えない。 一時も早くた。この上の野ひは小野のがが撮った。 この上の野ひは小野のがが撮った。 更な全部追び散らした時、と再び展開された概しい闘争

五輪は脳の臓を遊べて四人で挨拶 正の常に切りщされたのであった。 と聴に切りщされたのであった。

天帆の高級純生滅シ使紙は

牛乳 ベタークリー

三手 ロバン 電話六六六〇番

電話へ七二二番 會

武田に限る紙は

牛乳 パタークリーム 大連牛乳株式食社 電話四五三七番

何でも御用命下さい 対解で御旅行の事は

電話五五五五四○大連市伊勢町角 ジャパン・ツーリストビュロー

で、自然の態が現はれて居る、その際はまだタギらね、艇を職業ない。 を、自然の態がが、無度の概でに金で買いまだタギらね、艇を能素ない。 を、自然の態度が扱えられ、豪闘 人は五十過ぎた風郷な悪だ、武室の返答があって戸が聞くさ、当りの返答があって戸が聞くさ、当

が、所分にも整定物がよい。本年は大 ・ 地支管はない、姿態は裕成二かに ・ 地支管はない、姿態は裕成二かに ・ 地支管はない、姿態は裕成二かに ・ 地支管はない、変態は裕成二かに ・ 地交響をであっ

人に述べた影響上の都合で製止され を表表が、假れば出来夢え観る見 ををまった、中山君は一昨年から 年生さ二年生さ約二百本あつて、 その生育が別け越くない、李麿章 その生育が別りは越くない、李麿章

吉林水

恐の豫

の接種は近く施行。 機能制の反應のある

に繋ざるため大数の 西閣分監に入職中の 古を大数会にて吉林 であるが であるが 

支那語初等科

の実験へて送りれ、その野は幕東 とれ、その野は幕東の手線へて送りれ、その野原をから其敷を知ら

電話 質たも但も四ッパン 河島ミシン店 電六六八四 常敷版 常敷版

電話六八四六番〜御顧致まず電話六八四六番〜御顧致まの相談に應する。 フヨ ウ品高質質受 三河町 大連維 大連維 三河町 連成教授

中書 郷女タイプライター印書 大手 ク 電二の 大は通行な権害 音 野 数 お宅で直ぐなならまず 大は通行な権害 音 野 数 お宅で直ぐなならまず 大は通行なるの で話れていた。 **刀劍** 武器一切艦定並賣買自家 大連吉野町六電三六一 電八六七五番 電八七七五番 神一報次第直ちに参上致します カ岩で直ぐなをします ク 戦ニニ〇六六 最新式電氣式受信機 関連部別 四球式四十五個 アボスの十五個

(日曜火)

りが茫然を聞いる際数を実

日支社変神江の四氏で會場は称字、第一世を記載が行うの四氏で會場は、第一世の野場氏の私院配を参り來る一方こと、なり存志の経営を希望する。「一方には、第一世の野場氏の私院配を参り來る一方には、第一世の野場氏の西域を表現である。「一方には、第一世の野場の大きに、第一世の大きに、第一世の野場の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第二世の大きに、第二世の大きに、第一世の大きには、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世の大きに、第一世

詐欺未逐犯逮捕 圓紙幣を二圓に使ふ 開 共犯者二名も捕はる

本が徐し龍炭まるや心臓所長に曲 大時より二紫に於て脳された際殿 大時より二紫に於て脳された際殿

日 △一中A組 井上、篠、川田、小島、同 路組 石波、譲方、村上、黒江、由縣、大谷江、由縣、大谷江、由縣、大谷江、由縣、大谷、京水、宮本、山本、富水、宮本、山

0 ▲花簟(谷)稻本剪 《花簟(谷)稻本剪 《花簟(谷)稻本剪

0

全撫順氷上大會

河村聯隊長歸海

各戸共國族を撤揚し鉄型の意を表 十三日來源の豫定であるが監日は 中三日來源の豫定であるが監日は 東京二十二職隊に入隊

撫

寒風肌を刺すなか

十八日公會堂横で墨

一着矢吹正 撫順安部、六等同松本、 吉

林場開放と陳情

木材業者救源 るは既報の虚十二 具其他有志の一 より來吉同夜は 一二三に於ける動理 「本田再びハルビンに向ひた 一二三に於ける動理

| 京方蔵に配った 語 詩儀有二 一般字 一分冰盛 詩儀有二 一般字 一分冰盛 詩儀有二 一般字 一分冰盛 詩儀有二 一般字 一分冰盛 詩儀有二 一般字 下聯句中候未字 以限以第一字或二三四五六七等字 此族字法也 者分咏則不然 出題二 上聯作甲題 下聯作又題 十四字 即律詩之一聯也 初學以此 た 入手 亦似捷徑 日本漢詩家 何 か 数之

街道詩話

で保護者は適日来北平観察中であったが十九日帰海した

下宿 段家 其の他完備 資前社 電話六六五〇番 資前社 電話六六五〇番 電話三二〇七 井 上 電話三二〇七 井 上 全 一 電話三二〇七 井 上

印の御用命は

邦文 印書 應 霊 

吉野町 一萬堂 電話七八五九番

第1月 八世 電話三〇四九番 能登町六七 電話三〇四九番 に登町六七 電話三〇四九番 (大連市深速町五丁目二百一番 大連市深速町五丁目二百一番 大連市深速町五丁目二百一番 大連市深速町五丁目二百一番 大連市深速町五丁目二百一番

西公曆町六九 電話八二〇三番 クサ 及胎毒の特効薬有ます 大連劇場隣根本樂局電七八六二 目二〇一番地 電話六六八八番へ 電話六六八番へ

香家主命 「大棚は入院館意 ・ 「大棚は入院館意 ・ 「乗送家畜病院 ・ 電話九八〇三番

**近家** 柳町八三—間五宝家賃四

震速町五丁目二 家博 お灸 は

住宅電園裏最高級問勤拾、車電園裏最高級問勤拾、車

モミ 療治御望みの方は

(家事一切) 一日一圓 見完確實迅速混進 身完確實迅速混進 信 會

佐婦乳兒の御用談に應じます 産婆 浅野 静子 大連南美濃町五七番地

\$P\$ \$\frac{1}{2}\$\$ \$\frac{1}{2}\$\$

邦文 短期養成 小林又七支

楽はヒシカワ繁局

電話 大暴騰は不正直屋の 大暴騰は大連案内社に限る 大暴騰は大連案内社に限る 大極秘低利金融沙河口巴 を記述に信用給料生活の である相場は大連案内社に限る である相場は大連案内社に限る である。 専門のヤナギヤ

金融 日掛の月二回三回拂も可 水起数 電七六九一 根場三河町電五五五七で生れる 東田 田田の月二回三回拂も可 エピスカー

質橋に大連案内社に限る電車道四階建 大連案内社 

頭痛エノーシン **洋服類舊裝** 

登衣 & 郷郷朋 日底町 まかひや電五四三七番 

金庫 間宮式手提金庫 山形洋行電三〇一五、八六八八 山形洋行電三〇一五、八六八八 一工 品高價買入知程次第多上 大 谷 商 店 大阪天龍大海楽 電路三六三三番 大阪天龍 大坂四川、第~程外 小板三面、大板四川、第~程外 小板三面、大板四川、第~程外

まや電六六〇一番

共高價質入

有利機械製罐工有利機械製罐工

床を蹴

**買** 

世来、解を知らなかった私は、 一十三職能を避然すると、郷里に 二十三職能を避然すると、郷里に 第つて農事に從つてゐました。 昨年一月、慰情に催つたので村 が年一月、慰情に催つたので村 が年一月、歌情に催つたので村

現

グラム

方自圓

の高貴薬を配

合

せ

る

流

我國の如く三千年をきだったいよれい民族には必要かも知れないがない民族には必要かも知れないがない。

ある。(今も東寺の西に來生のある。(今も東寺の西に來生のまないような)を記って編生門といよる)を記って編生門といよる。

別の名に依て傳はつたの

日

のた遺址は今ののた遺址は今の

第三篇

敎

育美談

其百廿二

有田

音松

伊藤意造書一△ 10 屁は病徴

るせ置設に外海び及地各國全 れあ取買 おてにグッラド 田有

命に終られば、 を置かれば、

· 腦 心 隐世胃腸病

請合藥 五

・脳んそく

請合藥

御買取の際左の文字なき物はこせ物な

本 舖 大阪内本町二

發賣元 東京日本橋通三

城 萊 兵 町 京 郵便本局前

本

水京

87

左記所在地

お買取あ、 

党ロ永州大連但馬

選より有田楽の草効を

有田コ

に異 冬の最中に 春心地!!私は恐ろ にすがり養生に弱めしも恋しゃ何 して を失ひ、經盟の深識に付みしに、 は加はるのみ、 (標は重り身際の変) が が出来ませね私は悪でを茲に公表。 かん さっそれが世の病める多くの ませ 友の上に成ずや強い力となって (戦略を受けし) を であける事を (前の上のみして) からなく、 (標は重り身際の寒) が 出来ませね私は悪でを (支に公表) りん べ う でます。それが世の病める多くの とます。それが世の病める多くの とます。それが世の病める多くの まだ (機能を受けし) が 出来ませね私は悪でを茲に公表 りん べ う から (本) から事を (表) から事を (表) から事を (表) が (表

を見といふ呪はしい病名 は を製へられました。野師の手 を製へられました。野師の手 を製へられました。野師の手

の出来ない恐るべき感染病である ればならぬ。一日も捨て置くこと ればならぬ。一日も捨て置くこと ればならぬ。一日も捨て置くこと

をして登画は外面等外部図にまで書き かて側にの大切なることが一般に かれ渡ったのである。 かれ渡ったのである。 人他屁は健 の大概で気分は配る爽快となり、 をして見ると、君妙つた常年常時 至つたので、これは削離なる君妙 り法であり、長命法であり、骨鰤 の概定繋であるととを知り、官廳 の概定繋であるととを知り、官廳 名し、全國各新聞紙を以て大砲匠と大便競法とを大 整 地呼したのは、本年九月就めである。は、本年九月就めである。

「南山仙を服用すると何が故に、 大が せられ、有効成分は身態内に吸が せられ、有効成分は身態内に吸が せられ、有効成分は身態内に吸が せらる」が故に配は臭くなく、大が せらる」が故に配は臭くなく、大が

東京日本構通三東京日本構通三東京日本構通三 有田ドラッグ専貿所

結核性腹膜炎が

必ずこの文字あるものを御買取る

「有

田香松鑑製

『有田ドラッグ』

の第三回高嘉永上大會は監報の起した、成職左の処と、山田、海州高縣水上職點主催、本社後緩、奥をうけ午後四時盛會裡に開會し

本職式の影響、宣黙ビラ機和等の判別で大連市内工場區域の機能を励らんさする中国共産系統の整訴では数い解析の関わるを開から機を持っているを失然、十九日東方職と同日午後五時から機然活動を開始した、中島智能神は小地、耕上、日水の各特額を引き連れ市内東、10円本後五時から機然活動を開始した、中島智能神は小地、耕上、日水の各特額を引き連れ市内東、10円本等を変き、左城分子を見触される治療宗訓氏の都下二名及東方職より激入せる東が二名を機関の際れ家を変き、左城分子を見触される治療宗訓の部下二名及東方職より激入せる東が二名を機関の際に家方を開始に終行に参与すると、一九日東方職との著稿を引き連れ市内東、10円本等の手機を受け、一十九日東方職と、日水の各特額を引き連れ市内東、10円本等には、10円本等に

VC

共産黨員潜入か

依然大連署活動す

ゆふべ市内各方面に刑事隊飛び

被疑者四名を拘引

醫大豫科零敗す

フィガーは一等工専の筒壁

滿洲高專氷上大會

と不良化の原理を纏めて保護網正 と活動して常に使等の環境を音楽 を活動して常に使等の環境を音楽

衆たが取締を主さしてゐる關係上

設置すべく立案中

關東廳が方面委員制度ご相俟ち

社會事業徹底のため

年保護委員制度

吹き誇

3

胡蝶蘭

충

を含む)七十一代、中國人二百四一次の被害代数は三百十五代、これを、の被害代数は三百十五代、これを、の被害代数は三百十五代、これを、

、人質さして拉去された者十一者合能三十五名、質識者四十一次、これが被害について見る

まりも鬼悪い、人作の魔恋無比な は昭和四年に比較して常加の複響 は昭和四年に比較して常加の複響 が決して、通學児童のが法 は変化して、通學児童のが法

一被害の總決算

龍門が便奉したこその復

五着 潤間(政)(諏訪)

熊本で逮捕

背景潜むか

錢賣元 鐵

谷

商店

白米下落!値は

横井建築事務所

工學士 草横

連鎖商店の問屋大島屋へ

服装はぜひ國際的洋服に

新案積立豫約購買會

方に限り消費

定抽銭の権利は緩緩致します

南品を受取りに成りましても未納積立金全額何排込の御

大連市信濃町四五

坂本洋服店

五を破った(端洲)の日本記録ニーナ分十一秒

り製り来れる者にて蘇市會職員そ て内八十名を逮捕した、全九州よ て内八十名を逮捕した、全九州よ

生徒募集、出願期限

三月十一日

事券對人照會本鄉湯島三丁目(oking) 本東京高等協科醫學校

理化學研究所鈴木博士發明

清理研新

本鄉湯島三丁目(%株)

敗る

神職して大連忠院のは高等法。 教部 大連地方法院の補充と増員 土屋さん内地乘出し する等である

本で終つても別官の神光及び増覧が
出來をうにないので土屋高等決院
で終っても別官の神光及び増覧が
する等である

本椿香油!

東京特電十九日發」故高山樗牛。

初子さん死去

關東廳管下

お醫者さん開業

長官の免許だけで

出來るやうになる

樗牛の一粒種

氏の遺見初子女史へごしは十八日

チリ紙は脳盛號

日本各

地名産

稽ち

シュークリー

南極探檢の

ガキ

大連興行界の書入れ 正月興行の成績

関見驚て、遊樂館は八日間で館か に六百関といる寄席選落時代を嫁

満洲醫大優勝す

全日本スケート大會で

入營の初年兵

イション、午前九

選手権を得た

一日間で

一千米繼走

**尚決勝戦は早大撃権**し滿洲醫大の

一次<br/>
一 ララから機械油に引火

損害數萬圓の見込

毛皮帽子を盗まる

日下

は午後三時より開始、満洲チーム上大會の呼続二千メートルリレー

九日發電通】全日本狀

十分都く戦火した、發火原因共

2 満間(た)(晩訪) 1110、三六五 | - 大澤(安東) 1110、1三〇

金品を强要し

少年を拉致

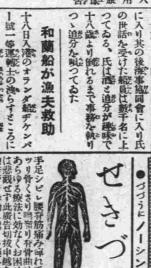
新屯の農家六軒を 不逞鮮人

人賭博團檢學

英國製バレー自動研安全剃刀

スキーヤーの連難

『甲府十九日登電通』東京府下中 でコト部署にて複音を開始したが でコト部署にて複音を開始したが



・本漁船つる丸の選配してゐるの

簡便! 剃刀で研器を無ね 枚の及が牛年使 店計時・店品粧化物間小・店資籍手和の流一所も到洋全

食道樂の最尖端を行く

世界各國酒類:食料品 スヰトポテー

仁表(電話七一八七番)

カスカ きまみ、フ 呼旅

つかへ運ばれちゃつたのさし

ではで外の人きに、 ・ ではで外の人きに、 ・ ではで外の人きに、 ・ ではで外の人きに、 ・ ではで外の人きに、 ・ ではで外の人きに、

んを総失したつて、つまり

專 則 兒 門 科

今井醫

院

0

兜はほんのちよいさ明るく

日

黑綠白 內內內 障障障 朝鮮京城本町五ノ五二

んで効

く名薬あり

多數助かつて居る

日下齒科醫院

云むずの

んで見給へ

を



(N)

の精良品

迷はさるう勿れ

1/0

皮膚病、流

感他其

動脈硬化、

**建康光** 

気の利いた ライテ 頭痛鉢卷 苦痛苦痛

他占物

貝

一六六七電◆八七連西連大 ◆ 旬中通車電場広西橋打計機

值段改正

メン1斤 12億 ースパン 1食 12機 菓子パン1ケ 05錢 ンパン1ケ 0220 (目方增量) 常盤機ノリカへ

一五二八電

冬背廣三揃服 **耐寒防水覆布** 洋

冬學生服、外套 申七十五时モノアリ

以

囱

「一緒に嫁らなかつたの?」 理はもう一度訊いてみるんでも

したの?」

空つたし。……「鯱虎の仕麼は出來「似ころ俺等アくたびれた。」腿が がなん途中で紛失しちゃったん

く澄んだ騒か、ちッさ鬼の機能に 対がかりげに、まだ子供らしく黙 すってもつれた髪をのけて、でも すっても あさな過つかけた時には、懲戒は あさな過つかけた時には、懲戒は 一性ごこへ運ばれてしまつたのや ち、的怠蜒の倉庫へ十五様ほど、 蟹際山群へ五様ほど、兜島の木 のうちざこかへまぎれ込んでしま

沙

「美額」の新製品…

加 古 眼科藥本家

毛糸、毛織物、

絹物の洗濯に

For All Fine

Laundering MANCHURIASOAPMFGC9110

角酊河三場広西市運大

掛0一四五話電

電話せれ八七番

水原小兒科醫院

ルセル石酸同質の優良品にして使用歪つて轉便効果極めて縄大い 缺くべからざる必需品なり

粉白粉の化粧下にも 水白粉の下に しやう

にも適切 な

▲評判の… 战十四價定

白粉の附きが特によくなり 水白粉の下にも極めて適切 粉白粉の化粧下には勿論・・ 化粧効果を非常に高め…

保ちも格別よくなります! …お化粧に一層の美を増し

▲煉白粉:固煉白粉の

室

料

半

减

御宿泊参日以上(或日迄は参十二月より向ふ四ヶ月間

割引)の方に對し特別勉強

對子温

閣

お化粧下に特によい

美顔おしろい下

敷段美を増し保を増す

梶

=辻利食料品部=== 芳香美味の 利. 杂

**松語話電** 

田小兒科醫院 越後町若狭町角電六七五〇

位本側樣客御對絕 九三 臨瑞西ジュラッシア蓄音器新型一年人氣を博せる No.A-12號新型 ¥70.0 c

○ 十 ケ 月 提供 ○ 月 展 提供 ○ 月 展 提供 ○ 日 展 提供 ○ 日 展 提供 ○ 日 展 提供 ○ 日 展 提供 ○ 本器には五ケ年の保證が附続 て有ます

三一成、消費、組合其他有名食料雜貨店に有り間家庭に本品の整質を認められ遠く海外からも註文間家庭に本品の整質を認められ遠く海外からも註文はる事になりました。 大連所間工業株式會量

三大特徵。消化率最大八不變質 イフィ脂の時

車研究

緊縮節約の折柄

噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切叮

**透清鮮の物を特に選擇して差上げます** 

品產國良優

大連市信義町

屋旅館

大連市北大山通十四番地 電子

養成

17 車ク運

告急

P

毎月

·室内装飾·

お安くお泊りが出来る 親神よく 氣軽く

電話二二六五七番 話 五八一六番

ホ

テ

ハミニハーカー四 四部電

例店 と であばあり特に御指定を名ふ ・ では事業舗毎三丁目 旅の百貨店 樂店にあり 著 腠 症 ドイツミン 設質元名 古屋市 武藤鉦倉會社藥品計

御方に

え性の

選 天 順込 上中ミ 曹榮山高能ッ石 所 核道ニ 田久 文 高時 電 樂学 新時 商 音楽店 店店店 就會占 會 堂店店

光土光田江ぎを治商商学等等を発達等を対象がある。